

# 輝石

磨こう 輝かせよう 最高学年らしく  
～121人の宝石を～

江戸川区立小岩第四中学校

第27号

令和8年3月18日発行

みなさんが四中の制服を着てはじめて校門をくぐった日のことを思い出します。考えれば、あの日が私の教員としてのスタートの日でした。教員として過ごした時間＝皆さんと過ごした時間。何事にも全力なエンタメ学年、人を笑顔にできる学年。そんなみんなのこと、きっとずっと忘れません！

卒業式を終え、四中を出たらそこからはもう自分だけの人生がスタートします。「やらない後悔よりやって後悔」です。どんなことにもまずは挑戦してみましょう。自分の力で自分の道を堂々と歩んでください。みんなならきっと大丈夫！なりたい自分になれるはずです。

3年間本当にありがとう。そして、卒業おめでとう！！



## 卒業おめでとう！！

～ 先生たちから最後のメッセージ ～



ご卒業おめでとうございます。皆との最初の出会いは、新入生説明会です。覚えていますか？柔剣道場に集合し、それから教室で国語、数学のテスト。柔剣道場に戻って学校生活についての説明がありました。

先生は楽しみで仕方ありませんでした。「これからこの子たちと、どんな三年間になるんだろう。」期待と不安の入学式を迎えたのは皆だけではなく、先生もでした。その不安を吹き飛ばしてくれたのはやっぱり皆でした。入学式が無事に終わり、翌日の持ち物などを伝えた時、皆のリアクション、良すぎでした（笑）皆の大きな声、笑い声。先生はその瞬間「絶対楽しい三年間になる！この子たちなら楽しい学年が作れる！」……強く確信したことを今も鮮明に覚えています。

いま振り返るとその確信した通りの三年間になったと思っています。先生の直感もたまには当たるんですよ。授業で「おもんないダジャレ」笑ってくれて、ありがとう。2年生の時、林間学校前に「でかいてるてる坊主」作ろうという無茶ぶりに快く？のってくれて、ありがとう（冷や汗）。

先生は皆と楽しむこと、皆の笑顔が大好きです。そして皆のオンラインの個性を見るのが大好きでした。明日はいよいよ卒業式。別れは淋しいですが、皆の晴れの門出。笑顔で見送ります。それぞれの未来に「はばたけ！みんな！」また会う日を心から楽しみにしています。

来週普通に登校するなよ！！

ご卒業おめでとうございます。中学校三年間はあっという間でしたか？人生80年と考えるとそのうちの3年間はとても短いですよ。ただ、周りとの切磋琢磨しながら、かけ走った密度の濃い3年間だったと思います。

学区が区切られているということもあって、中学校で出会った仲間とは偶然また会うかもしれません。その時はぜひ、思い出話を花を咲かせてください。この三年間の楽しかった話や、つらかった話を笑いながら話してください。最後に、みなさんが幸せな道を歩けますように。そして、健康で生きてくれますように。ずっと願っています。

ご卒業おめでとうございます。これからの皆さんの人生の中では「答えのない問題」に多く直面することになるでしょう。そのときに、自分がどんな答えを出すかは、「これからどう生きていくか」が重要です。時間は誰でも平等に流れています。それをどう使うは自分次第です。10年後に「あの時こうしておけば…」と後悔しないように、1日1日を大切に過ごしてください。そして、立派な社会人として堂々と生きてください。私は全力で頑張る人を全力で応援したいと思います。

そして、3年間この学年通信で私はいろんな言葉を皆さんに投げかけました。少しでも皆さんのためになっていたら嬉しいです。そして、自分の正しいと思うことは最後まで貫いてください。また、自分だけでなく、相手が楽しくなることを考えてください。そうすれば、おのずとあなたの周りに人は集まってくるし、つらいときは誰かが助けてくれます。

最後に、歴史を知り、真実を知ることが未来のためになりますよ。

「おもしろき こともなき世を おもしろく」(高杉晋作)

ご卒業おめでとうございます。私は、皆さんが2年生になった4月、小岩四中に赴任しました。私の知らない1年間の空白を埋めるべく、「卒業までの2年間は、とにかく全力でこの学年の生徒たちと接していこう！」と、心に決めました。

英語の授業では、皆さんはいつもエネルギーに満ちていて、何気ない英語の会話練習でも、ユーモアたっぷり、個性が光る受け答えをしてくれるので、教室は明るい笑いで溢れていましたね。これからもそのチャレンジ精神と英語を話す事を心から楽しむ姿勢を持ち続けてください。そして、是非広い世界に目を向けて、海外を訪れたり、チャンスがあれば留学に挑戦してみてください。海外に出てみて初めてわかる日本の良さもたくさんあります。また、日本を離れて異なる文化の中で生活することで、皆さんの中に眠っている力が大きく開花することもあります。目標を達成するために日々努力を怠らないことと、失敗も挫折もすべて次のステップへの力に変える逞しさをもって、幸せな人生を切り拓いていってください！



ご卒業おめでとうございます。今でもそうかもしれないませんが、これからも皆さんは多くの悩みに直面するでしょう。悩んでる暇などないと自己嫌悪に陥ることもあるかもしれませんが、もっともつと悩んでもいいと思います。

何故ならそんなに簡単に答えが出たら、皆さんが頑張ってる意味はないからです。どんなに悩んでいても皆さんの居場所はなくなりません。悩みながらも今ここで生きている皆さんの場所が皆さんの居場所ですから。そうして悩みながら素敵な大人になっていくことを私も他の先生方も祈っています。

「点滴穿石」コツコツ頑張れば見えてくるものがあるかもしれませんね。

ご卒業おめでとうございます！皆さんはこれまでたくさんの「正解」を教わってきました。テストには答えがあって間違えれば×がつく。そうやって答えのある問いをたくさん解いてきました。でも、これからの人生には誰も答えをもっていない問いがたくさんあります。本当の人生は答えのない問いを歩いていくことなのかもしれません。迷い、悩む日もきっとあると思います。それでもここまで歩いてきたみんななら大丈夫。悩み、考えて選んだ道はいつか振り返った時に「自分の正解だった」と思える日が来るはずですよ。

未来はまだ白紙です。

でもそれはどんな答えだって自分で書いていけるということ。

みんなのそれぞれの高校生活、そして未来が自分だけの「正解」で満たされますように…！

「よーい、はじめ。」

RADWINPS/「正解」

ご卒業おめでとうございます。中学校の3年間はどうか？楽しかったことや嬉しかったこと、大変だったことや辛かったことなど、様々な思い出や経験をしてきたと思います。そんな思い出いっぱいの小岩四中と別れ、皆さんは新しい場所と人にまた会うことになります。悲しいし、寂しいことではありますが、この先はさらに楽しいこと、嬉しいことが待っていると思います。私はこのように思いながら、毎日過ごしています。そして、この先に何となく不安を持っている人へ。結論から言うと何とかなる。はじめは友達ができなくて、1人でのすごい辛いつて思うけど、誰かがあなたのことを気にかけてくれています。だから絶対、大丈夫。困ったらまた小岩四中に来てくださいね。

ご卒業おめでとうございます。みなさんのこれからの人生は選択の連続です。進むべき道がどれなのか、選んだ道が正しかったのか、大いに悩むこともあるでしょうが、その時は、自分が選んだ道が正しかったと自分を信じてあげてください。選ばなかった道が正しいのかどうかは確かめようがないのですから。そして、どんな選択であろうと、誰でもない自分の意思で、納得できる選択をして欲しいなと思います。みなさんの未来は無限に広がっています。ぜひ頑張ってみてください。今後のご活躍を陰ながらご祈念しております。「Where there's a will, there's a way.」(第16代アメリカ大統領 エイブラハム・リンカーン)

### ★卒業後の来校ルール★

卒業式を終えると、みんなは、「小岩四中生」から「卒業生」へと変わります。これからは、小岩四中を巣立っていった先輩として、立派な卒業生でいてください。今後は以下のようなルールを守ってください。

- 平日に来校する場合、16:00以降にする。(生徒下校前に来ない。)
- 来校する場合は、事前に用のある先生に電話連絡を行い、訪問可能な時間を確認する。
- 校内に入る際は、正門から入り、事務室前で来客の手続きをする。
- 校内でスマホなどを使用しない。
- 勝手に教室に入ったり、校舎内をうろつかない。
- 自転車で来る場合は、邪魔にならないように並べて置く。
- 校内での飲食は禁止。
- 部活動に参加する場合は、必ず顧問の先生に許可を取ってから参加する。

卒業  
おめでとう!



4月以降は新しい先生もいらっしやり、皆さんの方が「部外者」となります。きちんとした態度で来校してください。先生たちは、中学校に遊びに来るみんなの姿よりも、新たな道で頑張っている皆さんの姿を楽しみにしています。小岩四中をしっかりと卒業し、新しい世界で頑張ってください。

#### 卒業式について(3月19日の予定)

持ち物:上履きを入れる袋

#### 登校(9:00~9:10の間に)

※保護者受付開始 9:30

→ 教室に荷物を置き、胸章をつけておこう。

→ 出欠確認(必ずトイレをすませておくこと!)

9:20 荷物をもって柔剣道場に移動(柔剣道場に荷物を置く)

9:55 卒業生移動

10:00 卒業式開式

11:30 卒業式閉式、卒業生退場(柔剣道場で荷物をもつ)

11:45 校庭にて歓送

保護者の皆様へ

お子様の御卒業、心よりお祝い申し上げます。皆様と共に生徒らを見守り、育ててきたこの3年間。私たちの至らないところも多々あったかもしれませんが、生徒の成長を3年間見届けることができました。これも保護者の皆様の御協力があったからこそと、深く感謝しております。3年間ありがとうございました。保護者の皆様と子供たちの、御健康と御多幸を願っております。

第3学年教職員一同